

2017 港区 秋季 テニス 大会

主 催 港区教育委員会 (一財)港区体育協会

主 管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 森 寛子
大会運営係 ウッドペッカーズ

日 時 平成29年10月8日 8:00~17:00 雨天中止(小雨の場合決行)

会 場 芝浦テニスコート(オムニコート) 港区港南1-4-1
当日の連絡 090-1117-5121

種 目 女子ダブルス

集合時間

No.2-3 16-17 20-21 34-35 の方は am 7:50
No.6-7 12-13 24-25 30-31 の方は am 8:20
No.4-5 14-15 22-23 32-33 の方は am 8:50
上記以外の方は am 9:20 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 Iセットマッチ(6オ-17Pタイブレーク)
セルフジャッジシステム(天候等で変更もあります)
コンソレがあります。

表 彰 1~3位(表彰状)

そ の 他

- ・試合球は参加者がダンロップフォートイエロー1缶を用意し、試合毎に両者で出し合う。敗者がセットボールを持ち帰る。勝者が未開封缶を持ち上がる。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

- ・判定とコール
(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。
(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。
- ・カウントのコール(サーバーの義務)
新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。
- ・サービスのレット
レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)
- ・試合が終了したら
勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。敗者はセットボールを持ち帰り、コンソレで使用する。